


39

栗井地区社会福祉協議会

やすらぎと 愛の泉の 栗井郷

地区の概要

面積	13.22k㎡	
人口	7,390人	
世帯数 (1世帯当たりの人口)	2,870世帯(2.6人)	
高齢者数(高齢化率)	1,805人(24.4%)	
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	10人(2人)	
町内会・自治会・ 区長会等	23ヶ所	

栗井地区は農村地域と団地新興住宅地域の存在する地区であり、主に東部南部を中心とした農業経営がされており、新興地域は市内への通勤者が多く占めている。地区内には23の地区に細分化され、各地区とも集会所を所有しており、互いの連帯が図られ生涯学習、地域づくりを推進している。

地区社協の概要

主な活動拠点	栗井農村環境改善センター（栗井公民館）
構成メンバー	会長（1名）、副会長（2名）、事務局長（1名）、会計（1名）、理事（16名）、評議員（52名）、監事（2名）、顧問（2名）、援護部長（1名）、啓発調査部長（1名）
理事会等の開催	理事会（年1回）、総会（年1回）
構成関係団体	民児協、広報委員会、健全育成推進協議会、公民館運営審議会、PTA、日赤奉仕団、母子寡婦福祉会、小学校、中学校、公民館、町内会、愛護班連絡協議会、高齢クラブ、母子寡婦福祉会、消防分団、日赤奉仕団、青年団、スポーツ少年団
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、福祉学習事業、敬老訪問（慰問品持参）、給食サービス事業、一日研修（施設訪問）、いきいき健康教室、男性料理教室、福祉だより作成 ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 5ヶ所
	地域交流サロン 3ヶ所
地域福祉活動計画の 策定状況	平成20年度策定 基本理念「やすらぎと 愛の泉の 栗井郷」